

予算編成方針

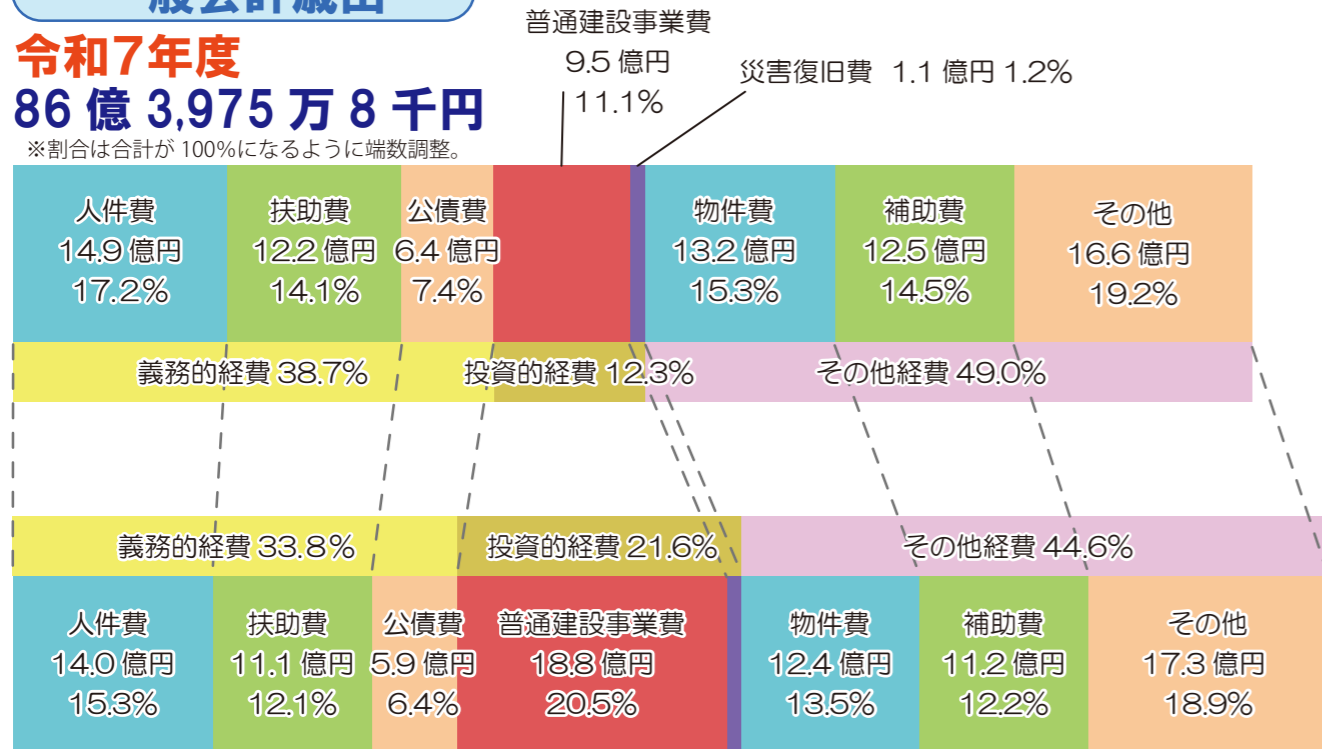
基本方針

- ◆第5次佐川町総合計画事業の完遂に向けた着実な実施
- ◆こども・子育て施策及び人口減少対策の推進
- ◆防災・減災対策強化の推進
- ◆地域経済の活性化につながる取組の推進
- ◆将来を見据えた行財政運営の実現

一般会計歳出

令和7年度
86億3,975万8千円

※割合は合計が100%になるように端数調整。



令和6年度 91億6,727万8千円

【歳出用語】

- 人件費：職員、議員、各種委員等に支払う給与や報酬
- 扶助費：高齢者、児童、身体障害者、生活困窮者等の援助に要する経費
- 公債費：町債（借入金）の元利償還金（返済金）
- 普通建設事業費：道路、学校、住宅など公共施設等の整備に要する経費
- 災害復旧費：災害によって被害を受けた道路や農地等を復旧するための経費
- 物件費：備品の購入、光熱費、委託料、コピー用紙等の消耗品などの経費
- 補助費：団体や個人に対しての補助金及び高吾北広域事務組合（ゴミ、し尿、消防等）などへの負担金など
- その他：他会計（病院、水道など）への繰出金や出資金など

《歳出》

義務的経費は33億4,768万円（構成比38.7%）となっており、うち人件費は14億8,765万8千円（前年度比6.5%増）、扶助費は児童手当、障害福祉サービス、私立保育所運営費の増等により、12億1,752万7千円（前年度比9.4%増）、公債費は6億4,249万5千円（前年度比8.3%増）となっています。

投資的経費は、図書館さくと整備費、農業基盤整備費、観光施設整備費等の減により、10億5,832万8千円（前年度比46.5%減）、物件費は、GIGAスクール情報通信端末購入費、電子計算費（システム標準化・共通化対応）の増により、13億2,270万2千円（前年度比7.0%増）、補助費は、高吾北広域事務組合負担金の増等により、12億5,345万8千円（前年度比12.4%増）となっています。

令和7年度 当初予算

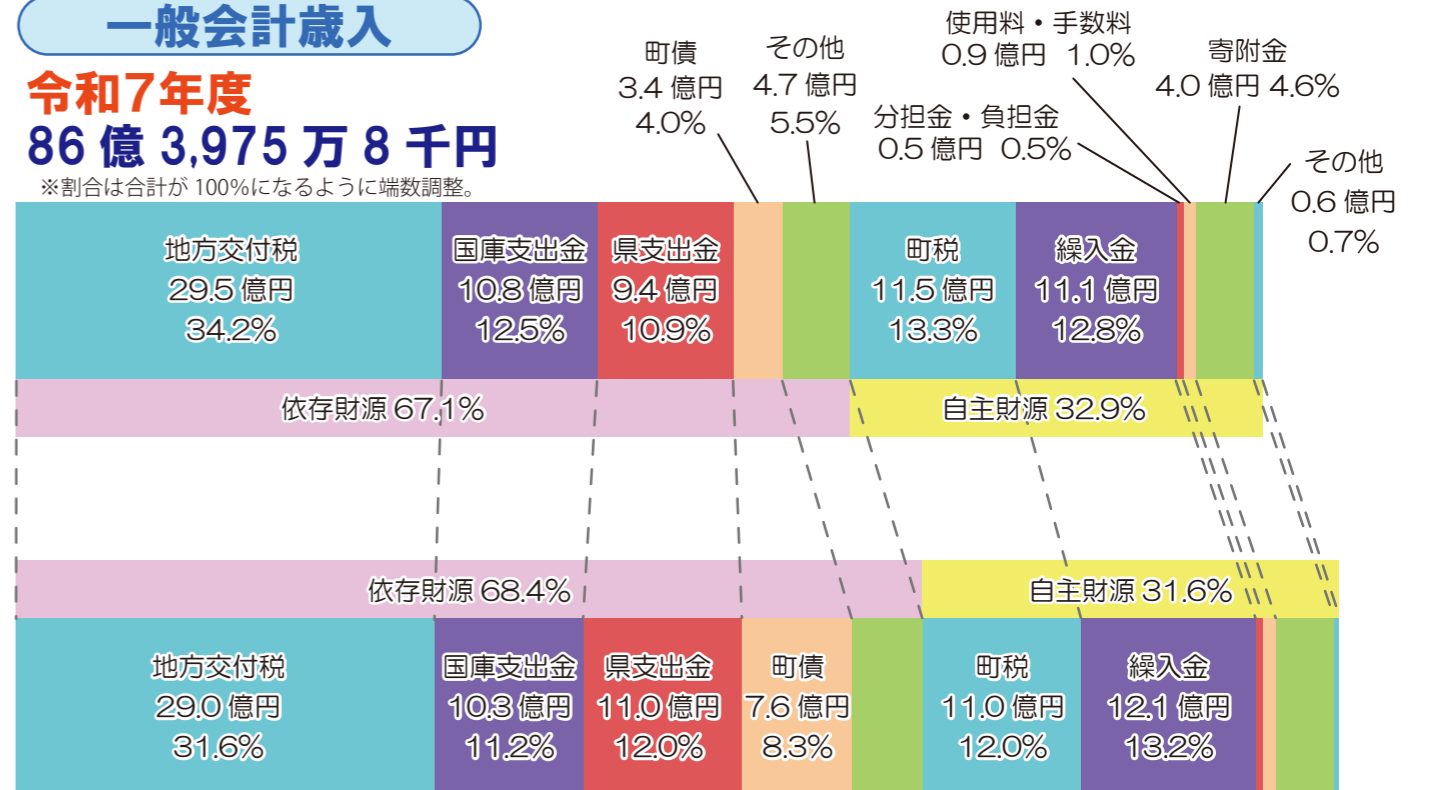
令和7年度当初予算が、3月議会にて可決されました。

一般会計予算は、総額86億3,975万8千円、対前年度比5.8%減、5億2,752万円の減額予算となりました。

一般会計歳入

令和7年度
86億3,975万8千円

※割合は合計が100%になるように端数調整。



令和6年度
91億6,727万8千円

【歳入用語】

- 地方交付税：地方公共団体が等しく事務を実施できるよう財源の確保を保障するために国が交付するもの
- 国庫・県支出金：特定の事業に対する国や県からの負担金や補助金など
- 町債：道路の改良や公共施設等を整備するための借入金
- その他（依存財源分）：地方譲与税、交付金など
- 町税：町民税、固定資産税、軽自動車税など
- 繰入金：町の基金（貯金）の取り崩しなど
- 分担金・負担金：保育所負担金、工事負担金など
- 使用料・手数料：住宅・施設使用料、窓口手数料など
- その他（自主財源分）：財産収入、諸収入など

《歳入》

町税は町民税、固定資産税、軽自動車税の収入見込増により、11億4,896万2千円（前年度比5.0%増）となっており、自主財源の総額は28億4,614万8千円（構成比32.9%）を見込んでいます。

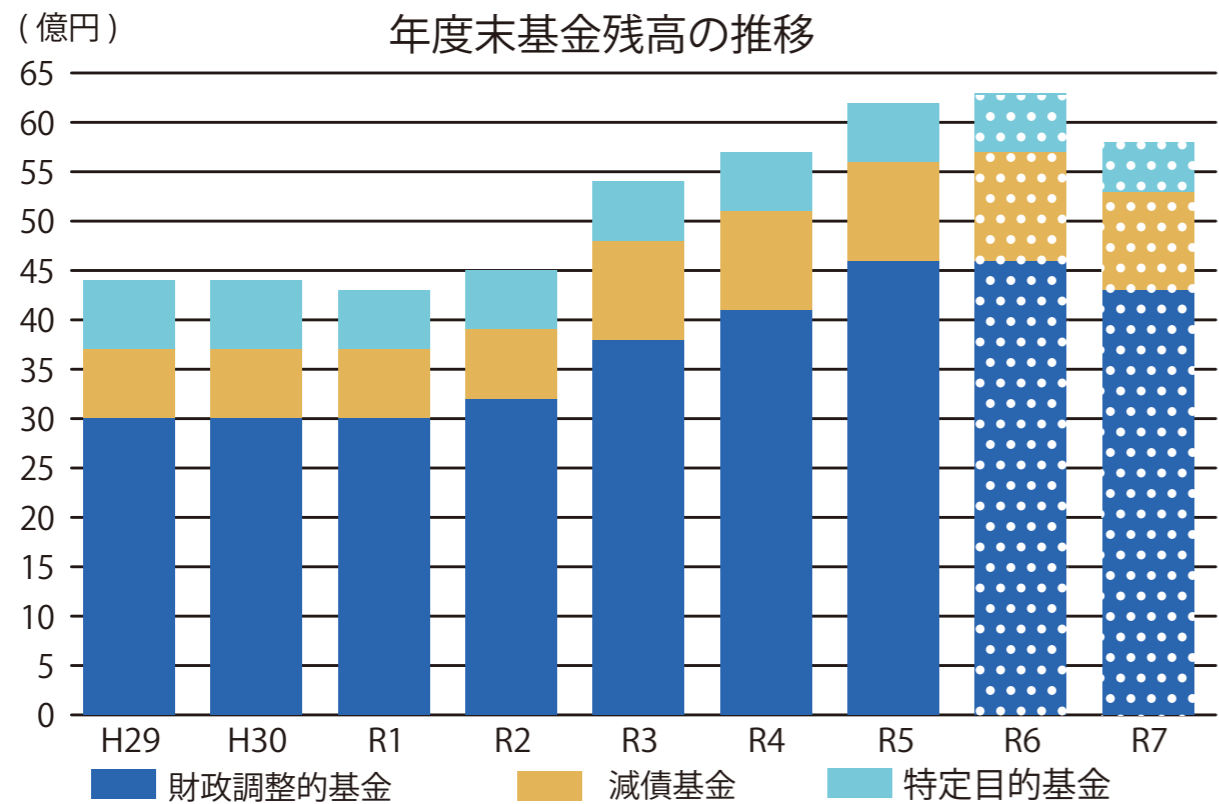
また、地方交付税は29億5千万円（前年度比1.7%増）、国庫支出金は10億8,189万1千円（前年度比5.2%増）、県支出金は9億4,358万2千円（前年度比14.5%減）、町債は3億4,350万円（前年度比54.8%減）をそれぞれ見込んでいます。



国民健康保険事業などの4つの特別会計、農業集落排水事業・水道事業・病院事業の3つの企業会計を加えた全会計の純計（重複分を差し引いた）予算規模は143億1,548万2千円（前年度比3.5%減）となっています。

【各会計の予算額】 (単位：千円)

| 会計名 | 令和7年度 | 令和6年度 | 増減 | 伸率 (%) | |
|-------------|------------|------------|-----------|-----------|---------|
| 一般会計 | 8,639,758 | 9,167,278 | ▲ 527,520 | ▲ 5.8% | |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 1,617,725 | 1,797,552 | ▲ 179,827 | ▲ 10.0% |
| | 学校給食事業 | 66,058 | 63,662 | 2,396 | 3.8% |
| | 介護保険事業 | 1,860,637 | 1,855,595 | 5,042 | 0.3% |
| | 後期高齢者医療事業 | 280,967 | 266,232 | 14,735 | 5.5% |
| | 計 | 3,825,387 | 3,983,041 | ▲ 157,654 | ▲ 4.0% |
| 農業集落排水事業 | 51,845 | 55,937 | ▲ 4,092 | ▲ 7.3% | |
| 水道事業 | 452,068 | 492,183 | ▲ 40,115 | ▲ 8.2% | |
| 病院事業 | 2,215,385 | 2,041,921 | 173,464 | 8.5% | |
| 総計 | 15,184,443 | 15,740,360 | ▲ 555,917 | ▲ 3.5% | |
| 重複額（他会計繰出金） | 868,961 | 912,397 | ▲ 43,436 | ▲ 4.8% | |
| 全会計純計 | 14,315,482 | 14,827,963 | ▲ 512,481 | ▲ 3.5% | |



※財政調整的基金は、「財政調整基金」「施設等整備基金」「ふるさと納税寄附金基金」「地域振興基金」の合計。

※H29～R5は決算額。R6は決算見込額、R7は予算額。

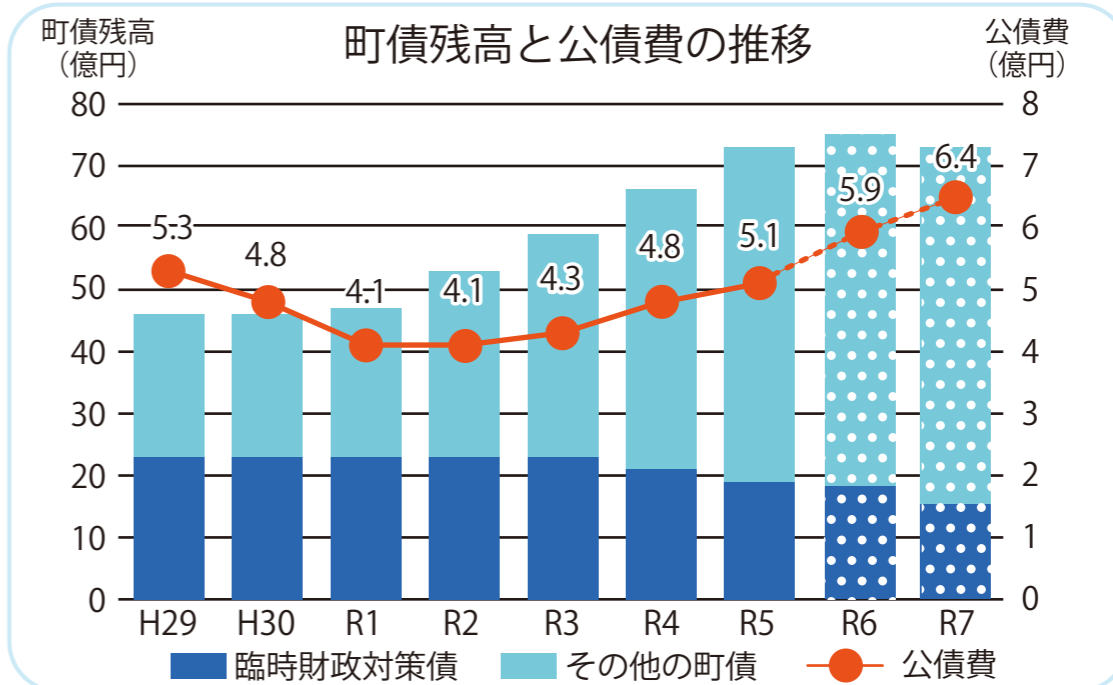
②基金残高の推移
令和3年度以降、基金残高が増加していますが、これは後年度の町債の償還金の財源とするため、また、公共施設の老朽化対策等に備えるため施設等整備基金等へ積み立てたことによるものです。
今後も事業計画に合わせて、必要な金額を積み立て、取り崩しを行い、適正かつ健全な財政運営に努めます。

※平成26年度、令和元年度の消費税増税に伴い、社会保障に係る費用の財源として交付されており、「地方消費税交付金（社会保障財源化分）」が充てられる事業につきましては、町ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



令和6年12月20日オープンした「佐川町立図書館さくと」

①町債残高と公債費の推移
ここ数年の大規模な建設事業の財源として町債借入を行ったことにより、町債残高は70億円程度になっていますが、過去の借入の償還が進むことや償還金の一部あるいは全額が地方交付税として国から交付されるものを活用しているため、町の財政に大きく影響を与えていることはないと思込んでいます。
今後も引き続き、交付税算入の高いものに限定する等、適正かつ健全な財政運営に努めます。



※H29～R5は決算額。R6は決算見込額、R7は予算額。

※臨時財政対策債…国の財源不足による地方交付税の減額を補うために借り入れる町債。

令和7年度当初予算 主な取り組み

観光振興と情報発信

歴史まちづくり整備事業 **2,500万円**

上町地区の歴史的景観保全とまちづくり推進のため、司牡丹酒造株式会社 焼酎蔵の保存活用を計画しており、令和7年度は基本設計に基づく実施設計の作成等を行います。

教育

黒岩小学校トイレ洋式化事業 **1,178万1千円**

令和7年度は黒岩小学校のトイレの洋式化工事を実施し、学校環境の改善に取り組んでいきます。

GIGAスクール端末更新事業 **9,851万5千円**

Society 5.0時代の取り組みとして、小中学校に導入されたiPadの端末更新を令和7年度に実施します。端末を更新することで、ICT教育の充実や生徒たちの情報活用能力を図り、佐川町の教育を向上させていきます。

結婚・出産・育児

学校給食費等無償化事業 **5,152万6千円**

令和4年度より保育園児（3歳以上）及び小中学生の給食費等の無償化を実施しています。子育てしやすいまちとして、子育て世帯の負担を軽減し、若年層の定住へとつなげていきます。

佐川町移住・定住促進事業 **4,770万円**

令和7年度より、子育て世帯または若年夫婦世帯が佐川町内で新築住宅を取得した場合に奨励金を支給する等、定住者の確保や若年人口、出生数の増加につなげていきます。



※画像はイメージです。

産業と仕事

原価価格・物価高騰対策事業 **4,277万円**

水稻栽培や畜産経営にかかる肥料や燃油、飼料などの価格の高騰に対して支援金を支給、WCS機の導入費用の一部を負担する等、町内農家への支援を行います。

酪農・施設園芸農振興事業 **3,129万2千円**

農業の担い手を支援するため、既存ハウスへの環境制御装置等の導入支援やレンタル畜産施設整備への支援を行います。

健康と福祉

あったかふれあいセンター事業 **6,799万4千円**

誰もが気軽に集い必要なサービスを受けることができる地域福祉の拠点として、5地区のニーズや課題に応じた事業展開を行い、住民同士の支え合いによる地域福祉活動を推進します。

安全・安心

道路施設修繕・地方道路交付金事業 **3億1,100万円**

（うち加茂地区振興策分 **1億8,700万円**）

住民の安全安心な生活を守るために舗装等の道路施設の修繕、国の社会資本整備総合交付金を活用した町道改良工事、橋梁等の適正管理・長寿命化を図るための改修工事を実施します。

木造住宅耐震化支援事業 **1億6,383万円**

南海トラフ地震に備えるため、所有者が行う耐震診断や耐震補強工事等へ補助を行っており、利用促進・耐震化の強化へとつなげていきます。